

参加者募集
医療従事者のための
体験型医療事故対応実地研修会

初期対応にフォーカスをあてて
模擬事象＋グループワークで、がっちり

内容とスケジュール

1:00 pm～1:45 pm

セッション1(講義)

重大有害事象と医療事故調査のスキーム

1:50 pm～2:50 pm

セッション2(実習)

模擬事例を題材に、救命とともに何を保全し、どのように情報収集するかを考える・・・当事者からのヒアリングを行い、時系列的に事実経過を把握する実習をします。

2:50 pm～3:40 pm

セッション3(スモールグループディスカッション)

講師陣が実演する家族への説明を見て、緊急時にどのように家族に説明するのが適切なのか、医師にどう促すのか、議論します。

3:50 pm～4:40 pm

セッション4(実習)

グループ内で役割を決めて模擬緊急対応会議を行う 病院長役を演じる講師陣をうまく誘導して、チェックシートを使って報告の要否や院内事故調査委員会の設置を検討したり、調査委員会の人選を試みましょう。

4:40 pm～5:00 pm

質疑応答; いま困っていること、その他



事故調査の決定版『院内事故調査実践マニュアル』（医歯薬出版）の現場経験豊富な著者グループが「体験型」医療事故対応勉強会を開催します。

講師陣…医療安全の現場経験豊富なエキスパート集団

東京大学医学部附属病院医療安全対策センター長 中島 勲

青山学院大学教育人間科学部教授 竹下 啓(前北里大学北里研究所病院総合内科部長・医療安全管理室長)

元日本医科大学付属病院副看護部長・医療安全管理者 長谷川幸子

東京都済生会中央病院医療安全対策室クオリティマネージャー 渡邊尚治

神谷法律事務所・弁護士 神谷恵子(元群馬大学病院事故調査委員)

医療ジャーナリスト・秋編集事務所 秋元秀俊

日程…11月12日(土曜日) 午後1時～午後5時

会場…慶應義塾大学信濃町キャンパス 新教育研究棟3階講堂

会費…五、〇〇〇円(資料代込み)

対象者…医療安全業務に携わっている

携わる予定の 看護師など医療職

定員…三〇名

医療安全担当看護師のための医療事故初期対応実地研修会

そのとき、自信をもって対処できますか

公益財団法人

生存科学研究会
医療政策研究所

お申し込みは、お名前、連絡先(住所、ファックスまたはメール)と職種明記の上、生存科学研究所(Fax:03-3567-3608、e-mail: office@seizon.or.jp) までご連絡ください。職種等のバランスを考慮した上、振込先、振込金額をご連絡いたします。なお、送金確認をもって受付とさせていただきます。

